

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

No.	交付対象事業の名称	交付金の種類	実績額 単位:円	本事業における重要業績評価指標(KPI)					本事業終了後における実績値 (H28.3)		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	大洗町人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	基礎交付	9,450,000	指標①									予定通り事業終了	H27年10月に「大洗町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を策定し、H28年3月に総合戦略の改訂を実施。予定通り事業は完了した。
2	定住奨励金事業	基礎交付	7,600,000	指標①	移住定住者の数	100	人	H28.3	95	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	移住・定住の促進に効果が大きい。広報活動に力を入れ、拡充を視野に入れた事業展開を図ってほしい。	事業の継続	H27年度に奨励金を申請した移住定住者は95人(28世帯)と目標に近い実績が得られた。今後も事業を継続し、移住定住者の増加に向けた事業展開を実施していく。
				指標②										
				指標③										
3	広告運動型集客事業	基礎交付	7,982,599	指標①	観光客入込客数の対震災前比(H22年:5,544,800人)80%超えまで回復させる	4,500,000	人	H28.3	4,441,400	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	適切に事業が実施されている。	事業の継続	H27年の観光入込客数は444万人であり、H26年の432万人から回復してきている。H27年夏のサメ騒動による影響で大洗サンビーチの海水浴客数が9万4千人減となっており、その減少がなければ目標値を上回るほどであった。今後も事業を継続し、観光入込客数の増加(H31年560万人)を目指す。
				指標②										
				指標③										
4	大洗 海の幸・山の幸直販による友好都市間販路拡大交流事業	タイプⅠ	33,028,340	指標①	プロモーションカーによる移動販売の実施回数	1	回/週	H28.3	0	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	今後、販路拡大に向けた事業展開を図ってほしい。	事業の継続	プロモーションカーの整備完了がH27年度末となり、松川交流拠点施設のオープンがH28年4月となったため、H27年度のKPI実績は無いが、新法人設立の準備が進み、今後の展開に期待ができることから、事業を継続していく。
				指標②	プロモーションカーによる移動販売先	6	市町村	H28.3	0					
				指標③	松川交流拠点施設「夕日の郷松川」体験参加者数	310	人	H28.3	0					
5	ラムサール条約登録湿地「涸沼」を生かした広域観光等推進事業	タイプⅠ	7,793,668	指標①	モニターツアーの参加者数(3市町合計)	120	人	H28.3	81人	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	適切に事業が実施されている。	事業の継続	各市町との連携強化を図り、さらなる観光客誘客に向けた事業展開を図っていく。
				指標②	ファミトリップの参加者(3市町合計)	20	人	H28.3	22人					
				指標③	当該地域における観光客動態調査における入込客数	535	万人	H28.3	552万人					
6	子育て支援「親子ふれあい」学習事業	タイプⅡ	9,718,920	指標①	親子ふれあい教室開催数	2	回/週	H28.3	0	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	子育て支援策は移住・定住にもつながるものであり、利用者増加に向け積極的に町内外への広報活動を行い、事業を展開してもらいたい。	事業の継続	事業の実施場所となる親子ふれあいセンターのオープンがH28年4月(備品整備事業はH27年度に完了)となったため、H27年度のKPI実績はないが、オープン後は育児相談をはじめ関連イベントを週4回程度開催しており、今後も事業を継続していく。
				指標②	親子ふれあい教室参加者数(H27～H31)	5,000	人/5年間	H28.3	0					
				指標③										